

第207回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

< LOBO調査結果 >

— 平成29年2月期 —

〔調査方法〕

会員企業178社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【資金繰り】【仕入単価】【従業員】【資金借入難易感】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3か月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をDI値で表します。

DI値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを含みます。

〔DI値とは〕

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」	【売上】…「増加」-「減少」
【採算】…「好転」-「悪化」	【資金繰り】…「好転」-「悪化」
【仕入単価】…「下落」-「上昇」	【従業員】…「不足」-「過剰」
【資金借入難易感】…「容易」-「困難」	

〔調査対象業種〕

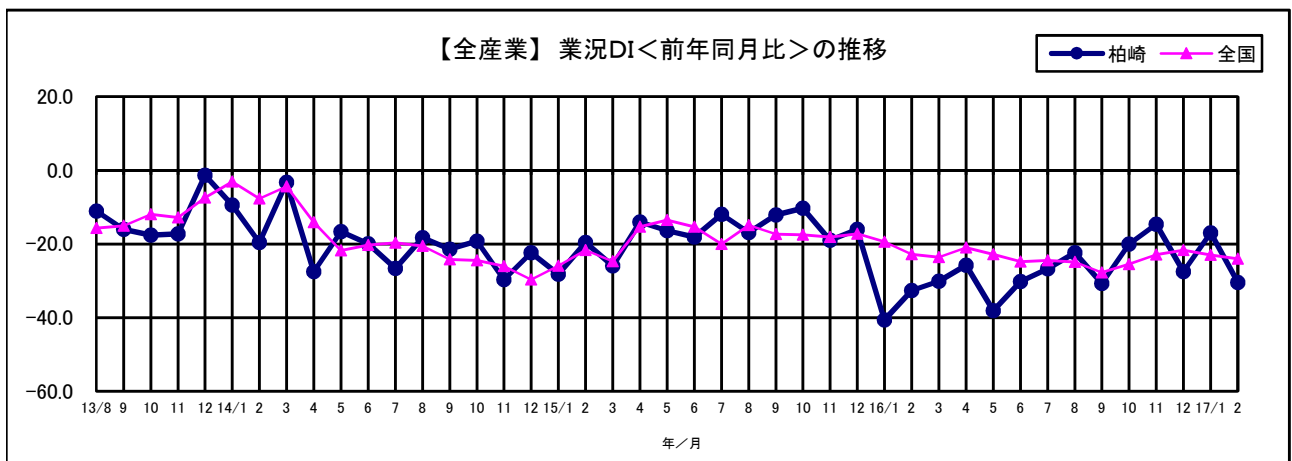
建設業	総合工事業、設備工事業、職別工事業
製造業	鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業
卸売業	建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業
小売業	飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業
サービス業	宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

〔調査対象数・回答状況〕

業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	41	47	25	30	35	178
回答数	34	37	16	19	26	132
回答率(%)	82.9%	78.7%	64.0%	63.3%	74.3%	74.2%

◆概況(全産業合計)

項目		16年9月	16年10月	16年11月	16年12月	17年1月	17年2月	先行き見通し 3月~4月
業況	柏崎	▲ 30.7	▲ 20.0	▲ 14.6	▲ 27.5	▲ 17.0	▲ 30.5	▲ 27.9
	全国	▲ 27.8	▲ 25.5	▲ 22.9	▲ 21.7	▲ 23.0	▲ 24.0	▲ 16.7
売上	柏崎	▲ 32.2	▲ 22.7	▲ 16.2	▲ 25.6	▲ 16.6	▲ 35.0	▲ 28.5
	全国	▲ 25.3	▲ 20.3	▲ 19.0	▲ 16.0	▲ 19.8	▲ 21.8	▲ 12.7
採算	柏崎	▲ 30.7	▲ 24.4	▲ 23.1	▲ 24.0	▲ 20.9	▲ 35.5	▲ 30.5
	全国	▲ 22.2	▲ 22.7	▲ 20.3	▲ 19.1	▲ 21.4	▲ 21.7	▲ 15.1
資金繰り	柏崎	▲ 16.9	▲ 9.0	▲ 13.5	▲ 14.3	▲ 13.5	▲ 13.8	▲ 12.1
	全国	▲ 13.2	▲ 13.0	▲ 13.0	▲ 10.6	▲ 11.8	▲ 12.2	▲ 10.1
仕入単価	柏崎	▲ 12.1	▲ 21.6	▲ 22.5	▲ 28.2	▲ 26.3	▲ 27.5	▲ 28.7
	全国	▲ 20.1	▲ 20.9	▲ 25.6	▲ 28.0	▲ 26.8	▲ 25.9	▲ 27.8
従業員	柏崎	15.5	12.0	14.6	16.3	9.3	15.8	17.1
	全国							19.1
資金借入難易感	柏崎	3.1	8.6	4.3	1.3	3.0	▲ 0.3	▲ 3.5



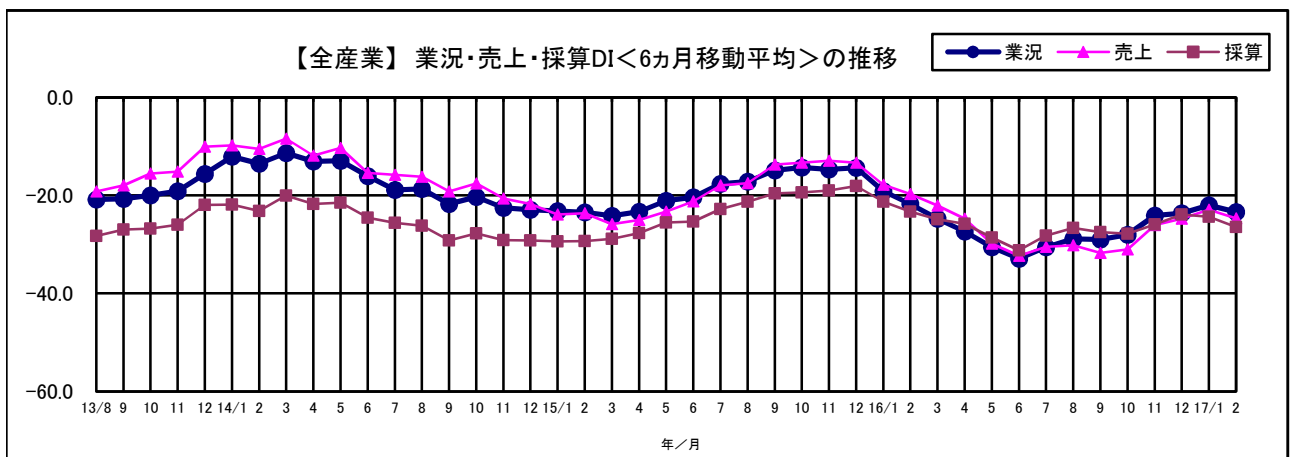
柏崎地域全体の業況DI(前年同月比)は▲30.5となり、前月から13.5ポイント悪化した。売上・採算DIもマイナス幅が拡大、資金繰りDIは横ばいであった。

2月期と比較した向こう3か月の先行き見通しについては、業況・売上・採算DIはマイナス幅が若干縮小、資金繰りDIはほぼ横ばいとなっている。

【移動平均分析(全産業)】

時系列データでみた場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。

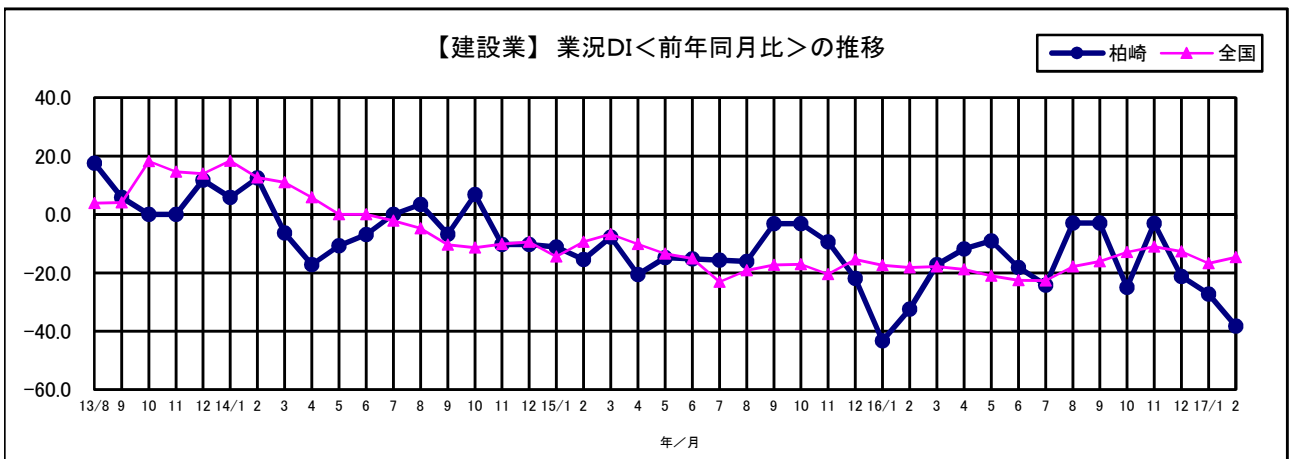
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6ヵ月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



◆産業別調査結果

【建設業】

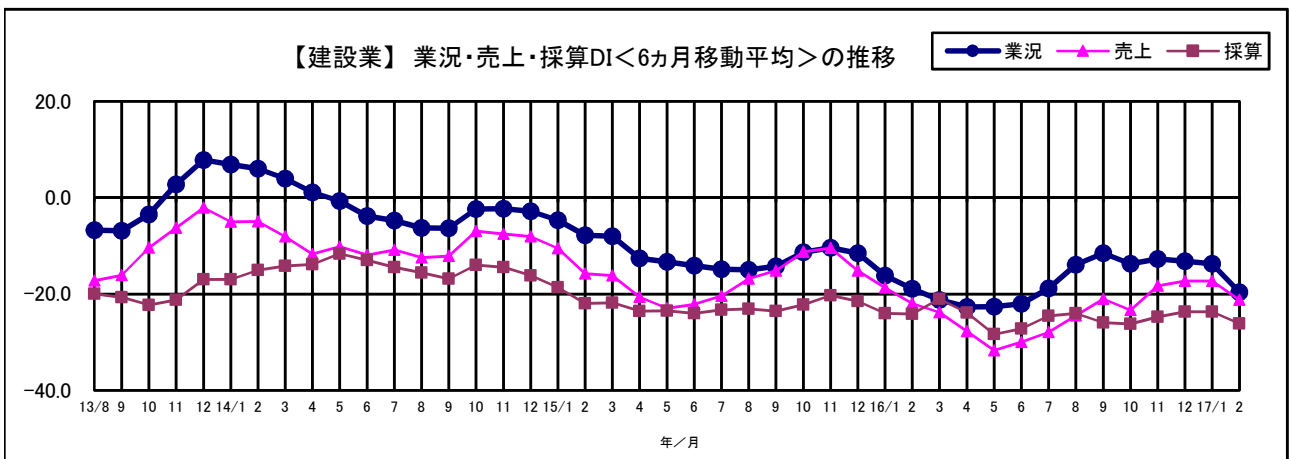
項目		16年9月	16年10月	16年11月	16年12月	17年1月	17年2月	先行き見通し 3月~4月
業況	柏崎	▲ 2.9	▲ 25.0	▲ 3.0	▲ 21.2	▲ 27.3	▲ 38.2	▲ 29.4
	全国	▲ 16.1	▲ 12.9	▲ 11.0	▲ 12.7	▲ 16.7	▲ 14.6	▲ 12.6
売上	柏崎	0.0	▲ 37.5	▲ 9.1	▲ 21.2	▲ 24.2	▲ 35.3	▲ 35.3
	全国	▲ 17.0	▲ 10.3	▲ 8.8	▲ 8.5	▲ 14.7	▲ 8.9	▲ 10.5
採算	柏崎	▲ 14.7	▲ 31.3	▲ 27.3	▲ 21.2	▲ 24.2	▲ 38.2	▲ 35.3
	全国	▲ 20.9	▲ 14.7	▲ 10.5	▲ 15.3	▲ 16.4	▲ 14.1	▲ 17.2
資金繰り	柏崎	▲ 11.8	▲ 12.5	▲ 24.2	▲ 12.1	▲ 12.1	▲ 20.6	▲ 23.5
	全国	▲ 10.4	▲ 9.0	▲ 5.7	▲ 5.1	▲ 8.2	▲ 6.0	▲ 7.8
仕入単価	柏崎	▲ 23.5	▲ 25.0	▲ 21.2	▲ 24.2	▲ 21.2	▲ 26.5	▲ 26.5
	全国	▲ 18.3	▲ 14.6	▲ 21.9	▲ 22.4	▲ 24.6	▲ 27.4	▲ 28.9
従業員	柏崎	35.3	21.9	21.2	18.2	0.0	5.9	17.6
	全国							24.1
資金借入難易感	柏崎	2.9	▲ 3.1	▲ 6.1	0.0	6.1	▲ 5.9	▲ 8.8



業況DIは▲38.2となり、前月から10.9ポイント悪化した。業態別にみた場合、「総合工事業」及び「設備工事業」では、「好転」の回答が1件もみられなかった。

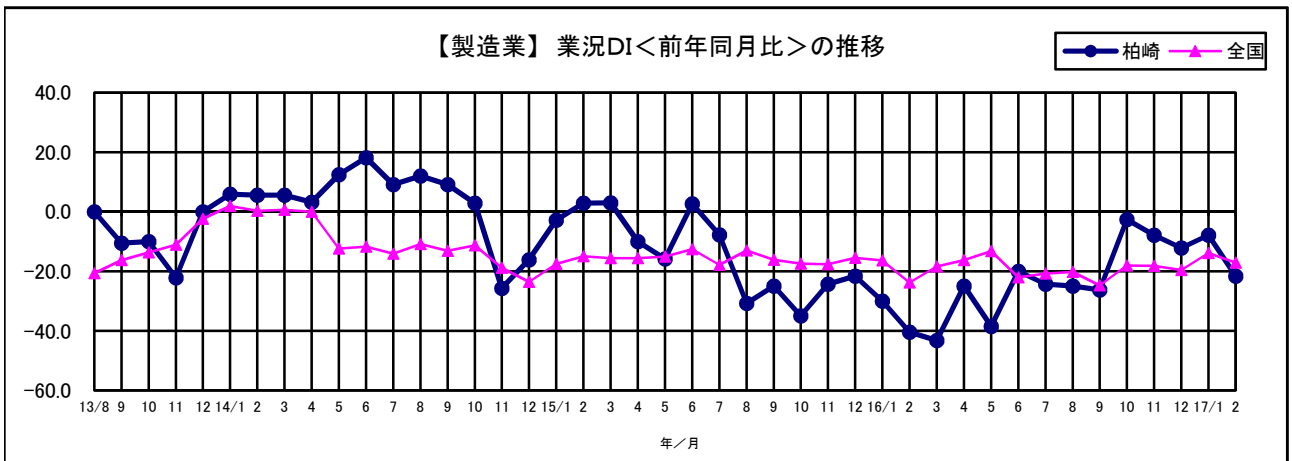
先行きについては、業況・採算DIはマイナス幅が縮小、売上DIは横ばい、資金繰りDIはマイナス幅が若干拡大している。

【移動平均分析(建設業)】



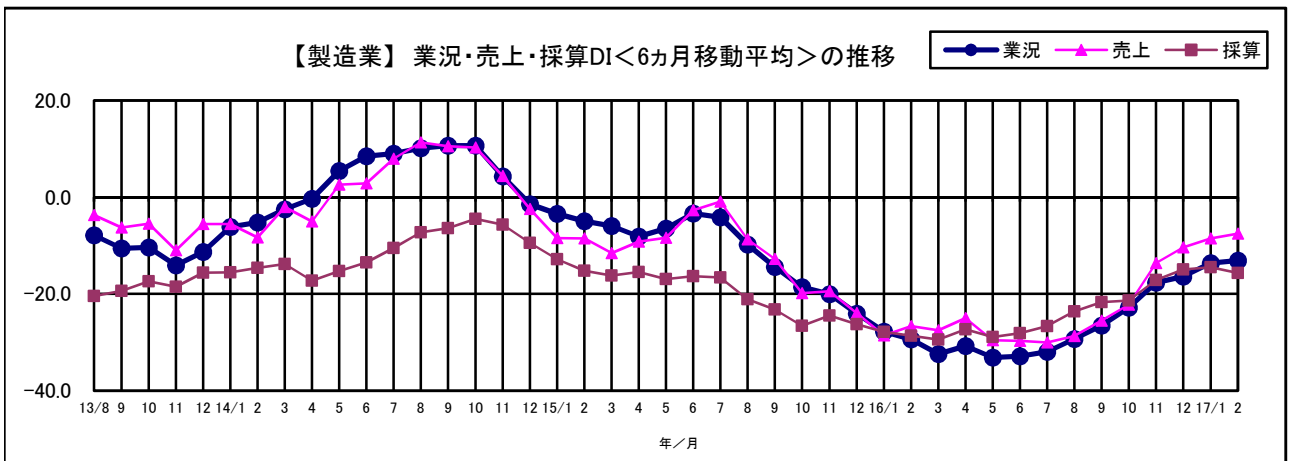
【製造業】

項目		16年9月	16年10月	16年11月	16年12月	17年1月	17年2月	先行き見通し 3月~4月
業況	柏崎	▲ 26.3	▲ 2.6	▲ 7.9	▲ 12.1	▲ 7.9	▲ 21.6	▲ 18.9
	全国	▲ 24.7	▲ 18.1	▲ 18.2	▲ 19.6	▲ 13.9	▲ 17.1	▲ 10.1
売上	柏崎	▲ 15.8	▲ 7.7	7.9	▲ 3.0	▲ 13.2	▲ 13.5	▲ 13.5
	全国	▲ 19.8	▲ 13.7	▲ 16.6	▲ 17.3	▲ 16.6	▲ 16.0	▲ 7.1
採算	柏崎	▲ 18.4	▲ 15.4	▲ 2.6	▲ 12.1	▲ 13.2	▲ 32.4	▲ 18.9
	全国	▲ 15.4	▲ 18.7	▲ 18.0	▲ 16.8	▲ 10.7	▲ 13.3	▲ 8.5
資金繰り	柏崎	▲ 5.3	▲ 2.6	▲ 2.6	▲ 21.2	▲ 10.5	▲ 8.1	▲ 5.4
	全国	▲ 9.7	▲ 9.9	▲ 10.6	▲ 12.1	▲ 10.5	▲ 11.5	▲ 7.4
仕入単価	柏崎	▲ 7.9	▲ 10.3	▲ 18.4	▲ 21.2	▲ 28.9	▲ 35.1	▲ 37.8
	全国	▲ 8.3	▲ 10.1	▲ 14.3	▲ 19.5	▲ 21.6	▲ 23.8	▲ 29.2
従業員	柏崎	2.6	2.6	2.6	3.0	2.6	16.2	5.4
	全国							9.1
資金借入難易感	柏崎	18.4	17.9	15.8	9.1	23.7	10.8	10.8



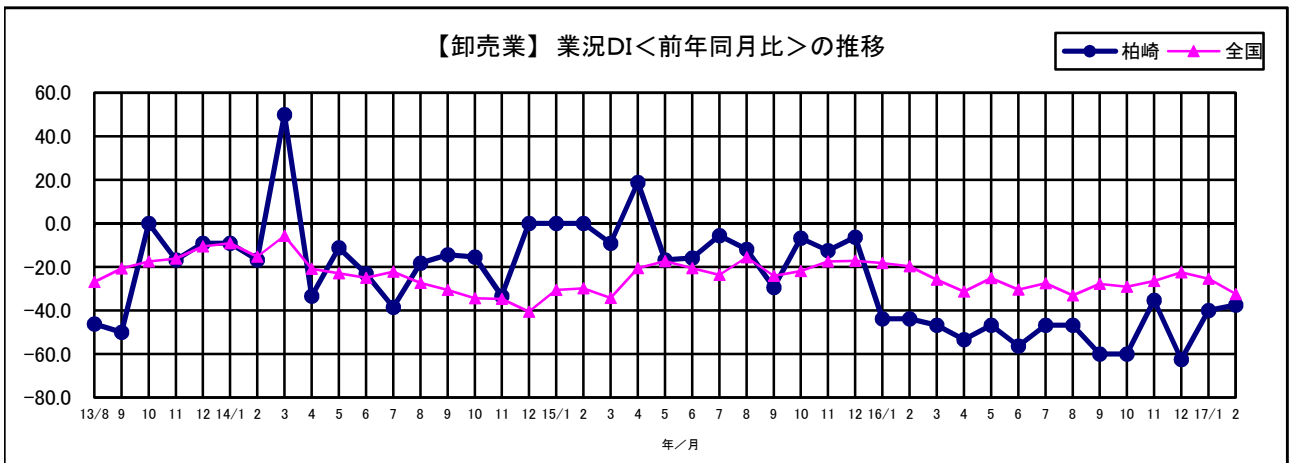
業況DIは▲21.6となり、前月から13.7ポイント悪化した。採算DIもマイナス幅が拡大、売上DIは横ばい、資金繰りDIはマイナス幅が若干縮小した。
先行きについては、業況・採算・資金繰りDIはマイナス幅が縮小、売上DIは横ばいとなっている。

【移動平均分析(製造業)】



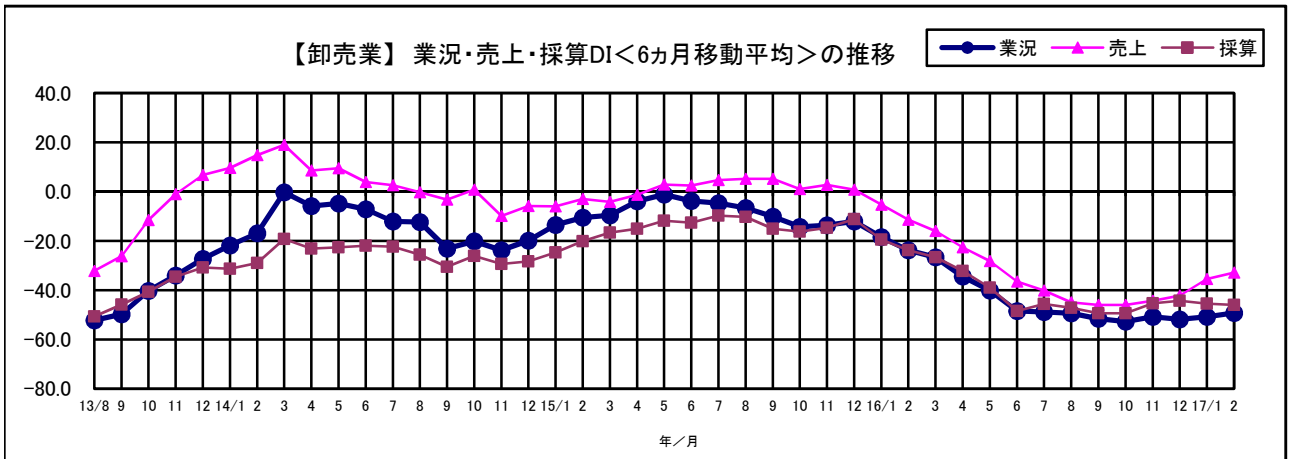
【卸売業】

項目		16年9月	16年10月	16年11月	16年12月	17年1月	17年2月	先行き見通し 3月~4月
業況	柏崎	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 35.3	▲ 62.5	▲ 40.0	▲ 37.5	▲ 12.5
	全国	▲ 27.7	▲ 29.0	▲ 26.4	▲ 22.5	▲ 25.4	▲ 32.5	▲ 21.0
売上	柏崎	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 29.4	▲ 43.8	▲ 13.3	▲ 37.5	▲ 12.5
	全国	▲ 19.2	▲ 18.5	▲ 19.4	▲ 3.0	▲ 14.3	▲ 19.6	▲ 9.2
採算	柏崎	▲ 60.0	▲ 46.7	▲ 29.4	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 50.0	▲ 18.8
	全国	▲ 21.0	▲ 20.1	▲ 13.8	▲ 11.3	▲ 19.6	▲ 19.6	▲ 13.0
資金繰り	柏崎	▲ 26.7	▲ 20.0	▲ 11.8	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 18.8	▲ 25.0
	全国	▲ 5.4	▲ 6.0	▲ 11.3	▲ 2.4	▲ 8.9	▲ 5.5	▲ 6.2
仕入単価	柏崎	0.0	▲ 20.0	▲ 23.5	▲ 31.3	▲ 26.7	▲ 12.5	▲ 18.8
	全国	▲ 24.0	▲ 26.6	▲ 33.1	▲ 31.0	▲ 27.5	▲ 21.6	▲ 26.5
従業員	柏崎	6.7	13.3	17.6	12.5	6.7	12.5	12.5
	全国							17.8
資金借入難易感	柏崎	0.0	0.0	11.8	12.5	0.0	0.0	▲ 6.3



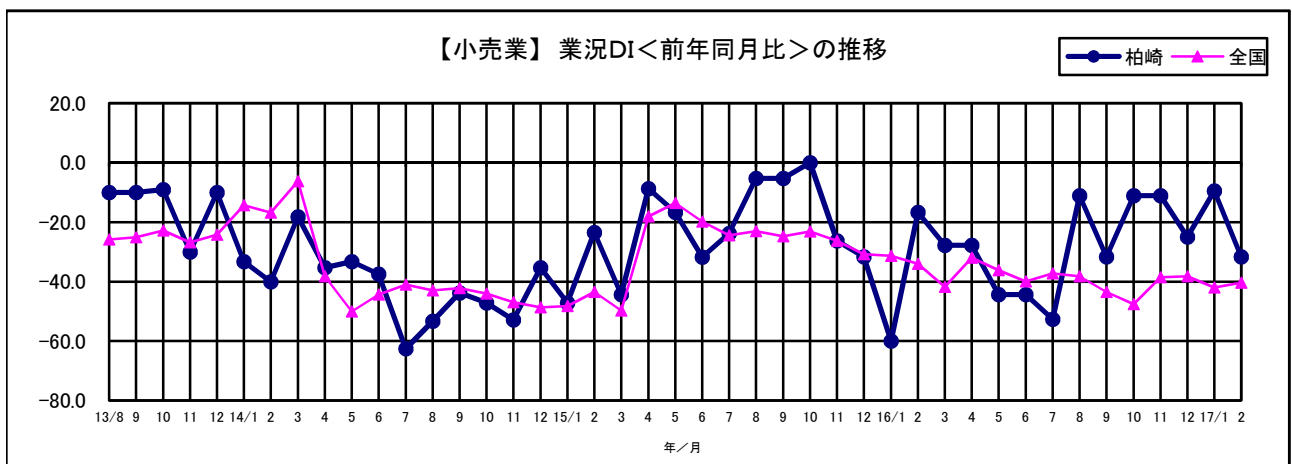
業況DIは▲37.5となり、前月から2.5ポイント改善した。しかし、売上・採算DIはマイナス幅が拡大しており、厳しい状況が感じられる。
先行きについては、業況・売上・採算DIはマイナス幅が大きく縮小しており、改善が期待される。

【移動平均分析(卸売業)】



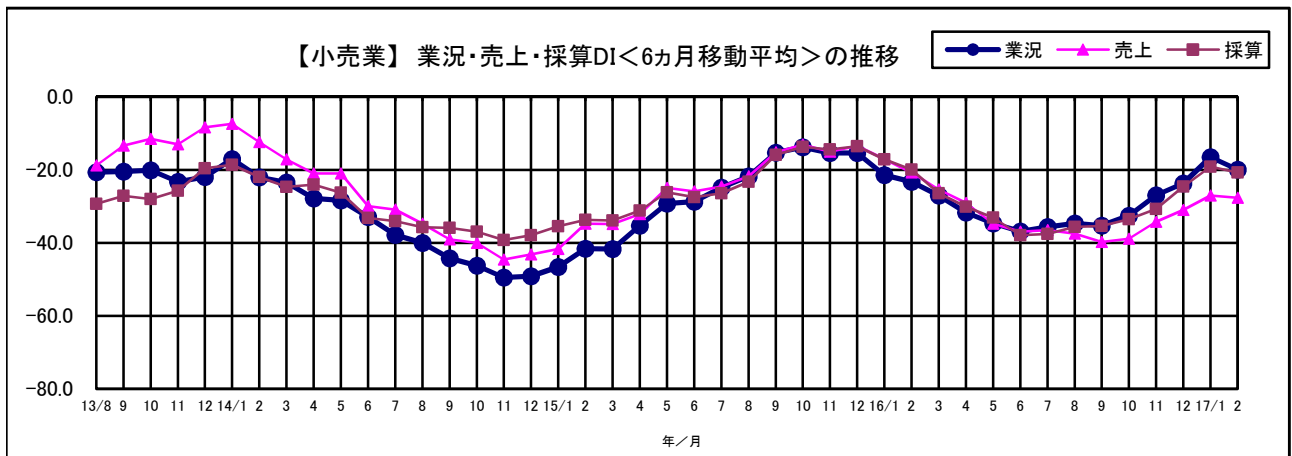
【小売業】

項目		16年9月	16年10月	16年11月	16年12月	17年1月	17年2月	先行き見通し 3月～4月
業況	柏崎	▲ 31.6	▲ 11.1	▲ 11.1	▲ 25.0	▲ 9.5	▲ 31.6	▲ 31.6
	全国	▲ 43.5	▲ 47.6	▲ 38.5	▲ 38.2	▲ 42.0	▲ 40.4	▲ 30.0
売上	柏崎	▲ 47.4	▲ 16.7	▲ 22.2	▲ 25.0	▲ 28.6	▲ 26.3	▲ 26.3
	全国	▲ 45.3	▲ 39.3	▲ 31.9	▲ 35.7	▲ 38.7	▲ 38.9	▲ 28.4
採算	柏崎	▲ 31.6	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 18.8	▲ 14.3	▲ 26.3	▲ 26.3
	全国	▲ 33.5	▲ 39.6	▲ 35.3	▲ 35.0	▲ 40.7	▲ 38.1	▲ 26.9
資金繰り	柏崎	▲ 31.6	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 6.3	▲ 19.0	▲ 15.8	▲ 10.5
	全国	▲ 21.8	▲ 24.7	▲ 23.5	▲ 23.5	▲ 21.5	▲ 22.5	▲ 17.3
仕入単価	柏崎	▲ 15.8	▲ 27.8	▲ 22.2	▲ 25.0	▲ 19.0	▲ 21.1	▲ 5.3
	全国	▲ 25.4	▲ 23.9	▲ 30.4	▲ 29.2	▲ 25.9	▲ 25.7	▲ 27.3
従業員	柏崎	21.1	5.6	11.1	12.5	14.3	21.1	15.8
	全国							22.6
資金借入難易感	柏崎	▲ 5.3	11.1	▲ 5.6	0.0	▲ 9.5	0.0	▲ 5.3



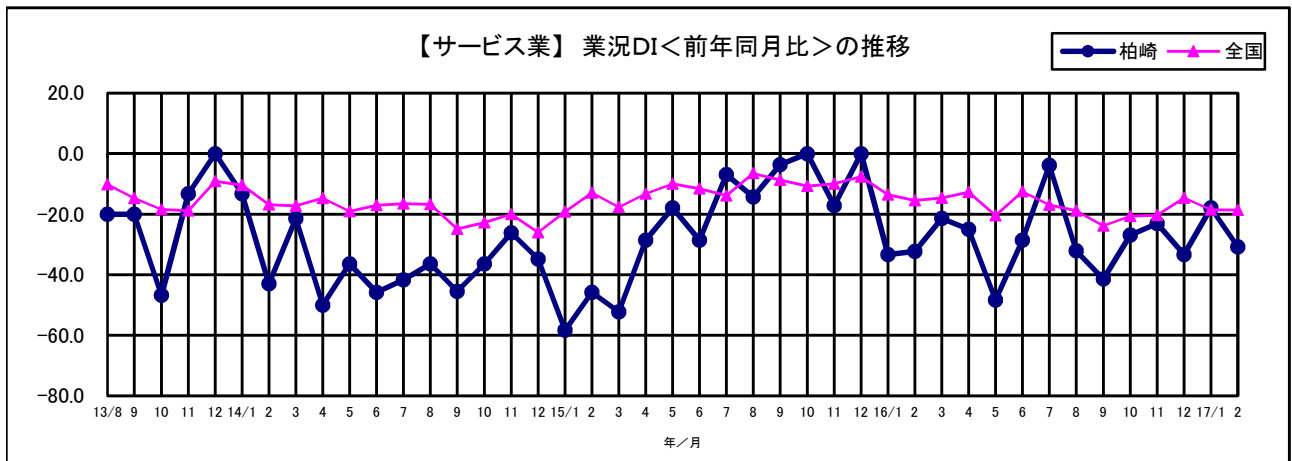
業況DIは▲31.6となり、前月から22.1ポイント悪化した。採算DIもマイナス幅が拡大、売上DIはマイナス幅が若干縮小した。
先行きについては、業況・売上・採算DIとも横ばいとなっている。

【移動平均分析(小売業)】



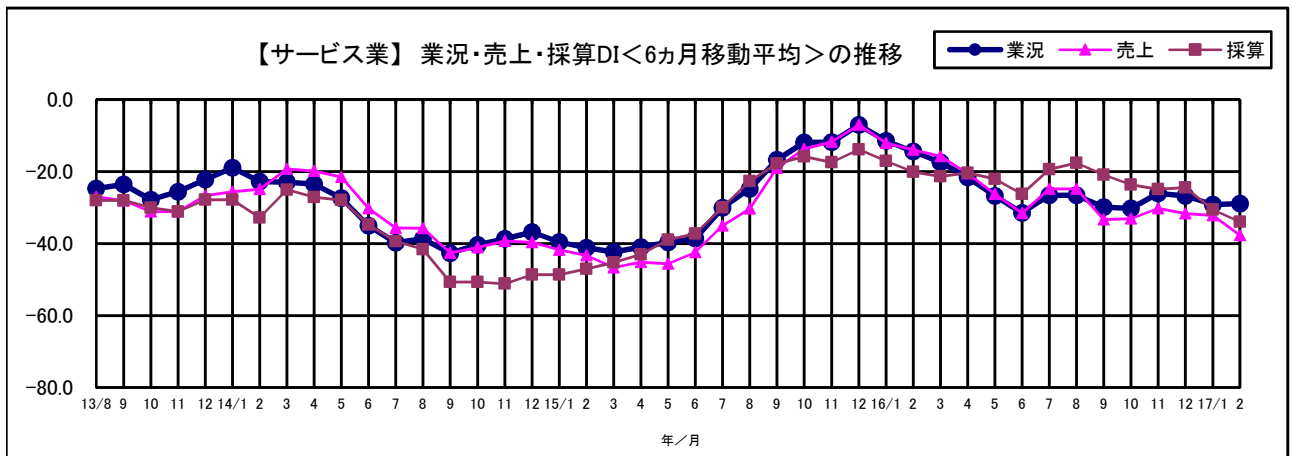
【サービス業】

項目		16年9月	16年10月	16年11月	16年12月	17年1月	17年2月	先行き見通し 3月～4月
業況	柏崎	▲ 41.4	▲ 26.9	▲ 23.1	▲ 33.3	▲ 17.9	▲ 30.8	▲ 38.5
	全国	▲ 23.8	▲ 20.7	▲ 20.3	▲ 14.6	▲ 18.5	▲ 18.6	▲ 12.1
売上	柏崎	▲ 55.2	▲ 26.9	▲ 34.6	▲ 40.7	▲ 7.1	▲ 61.5	▲ 46.2
	全国	▲ 20.4	▲ 18.2	▲ 16.6	▲ 8.0	▲ 12.1	▲ 22.1	▲ 7.8
採算	柏崎	▲ 41.4	▲ 30.8	▲ 38.5	▲ 29.6	▲ 25.0	▲ 38.5	▲ 46.2
	全国	▲ 20.2	▲ 18.8	▲ 18.6	▲ 13.5	▲ 19.2	▲ 21.8	▲ 11.0
資金繰り	柏崎	▲ 17.2	0.0	▲ 11.5	▲ 11.1	▲ 10.7	▲ 11.5	▲ 7.7
	全国	▲ 14.4	▲ 12.1	▲ 12.1	▲ 5.3	▲ 8.5	▲ 11.2	▲ 9.9
仕入単価	柏崎	▲ 10.3	▲ 26.9	▲ 26.9	▲ 37.0	▲ 32.1	▲ 30.8	▲ 42.3
	全国	▲ 26.6	▲ 30.7	▲ 32.6	▲ 38.2	▲ 34.1	▲ 29.5	▲ 26.5
従業員	柏崎	13.8	19.2	23.1	29.6	17.9	19.2	30.8
	全国							23.6
資金借入難易感	柏崎	▲ 3.4	7.7	3.8	▲ 7.4	▲ 7.1	▲ 7.7	▲ 11.5



業況DIは▲30.8となり、前月から12.9ポイント悪化した。売上・採算DIもマイナス幅が大きく拡大した。先行きについては、業況DIはマイナス幅が拡大、売上DIもマイナスの度合いが依然として高い状態にあり、厳しい予測を示している。

【移動平均分析(サービス業)】



◆2月調査に寄せられたコメント(自社の動向、経営上の課題など)

<製造業>

- ・期末(3月末)の駆け込み需要が今年は低調である。主力の自動車メーカーが米トランプ政権の動向を様子見している可能性がある。(機械金属製造業)
- ・多関節ロボットを導入し、省人化を進めている。(機械金属製造業)
- ・柏崎地域の売上減少がずっと続いている。市外への営業でしのいでいるが、売上を維持するのがやっとの状況である。(一般製造業)
- ・新入社員を8名採用(2月4名、3月1名、4月3名、うち工場2名が女性)した。(機械金属製造業)
- ・4月から材料が値上げとなる予定。(一般製造業)
- ・取引先の値下げ要求が非常に厳しく、対応に苦慮している。(一般製造業)

<小売業>

- ・売上は微増だったが、経費削減効果が寄与し、採算面は向上した。人手不足が深刻化しており、何らかの対策が必要。(飲食料品小売業)
- ・今月は、契約件数は前年と変わらなかったものの客単価が下がり、売上が伸び悩んだ。(市内小売事業部)他の事業部は、昨年対比で100%以上ではあったが、総合的に判断すると苦戦した。春先にかけては需要が出てくる見込みであり、市外・県外向けの商材も今後新規取引先が増え、売上も倍増が見込める。依然として市内の消費マインドは冷え込みが増している。(一般小売業)

<サービス業>

- ・2月は前年に比べ営業日数が一日少なく、連休も一日少なく不利な条件の月であった。入館者は同日営業日数では、前年比95%であった。これらの条件を考えれば、ほぼ前年並みと考えて良いと思う。ただし、“はなまるクーポン”は前年に比べ145人減、年末が悪かった。売上は宴会が減った分苦戦した。(一般サービス業)

◆参考;全国から日商調査に寄せられたコメント

<建設業>

「民間工事が堅調なことに加え、大雪の影響で市からの除雪関連の発注が増え、売上は改善した」(土木工事業)、「従来行われていなかった4~6月期の公共工事の入札が行われるなど、発注時期の平準化が始まっている。人手不足の緩和につながることを期待する」(一般工事業)

<製造業>

「スマートフォン向けの生産が順調なことに加え、昨秋と比べた足元の円安もあり、輸出額は増加した。今後も売上高の改善が見込まれる」(電子部品製造業)、「受注はあるが、人手不足により社内に対応しきれない作業が多い。外注への依存度が高まり、利益率が落ちている」(金属加工機械製造業)、「建設や自動車関連の取引先からの引き合いが多く、フル生産の状況となっている」(製鉄業)

<卸売業>

「昨秋からの農産物価格の高騰が落ち着き、前年に比べ主力商品の仕入価格は下落した」(農産物卸売業)、「鋼材仕入価格の上昇が続けば、採算が圧迫されるが、当面は輸出が好調で、売上の改善が続くと見込んでいる」(鋼材卸売業)

<小売業>

「足元の円安の影響もあり、春節の売上高は堅調に推移した。ただし、単価減を客数増加でカバーする構図は変わらない」(化粧品等小売業)、「全体の売上は低調だが、バレンタイン商戦は好調で、自分へのご褒美ギフトなど高級感のある商品がよく売れた」(百貨店)、「来店客数が安定しており、売上は堅調。プレミアムフライデーに備えて様々なプランを用意し、さらなる売上拡大を図りたい」(飲食料品小売業)

<サービス業>

「日本海側を中心とした記録的大雪の影響で主要道路が通行止めとなり、来店客数は減少し、売上が悪化した」(飲食業)、「前年に比べ、様々な地域で大雪となり、配送遅れが生じている。ドライバー不足と相まって、業務を処理しきれない」(運送業)、「取引先の輸出入が活発で、売上は改善した。米国大統領の政策に対する懸念はあるが、しばらく売上は高水準を維持できそうだ」(倉庫業)